

## 要 旨

### 試験委託者

環境省

### 表 題

m-クロロアニリンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

### 試験番号

No. 2000-生14

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類, 急性遊泳阻害試験および繁殖試験」 (1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: m-クロロアニリン
- 2) 暴露方式: 止水式
- 3) 供試生物: オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間: 48時間
- 5) 試験濃度(設定値): 対照区, 0.10, 0.22, 0.46, 1.0, 2.2, 4.6, 10, 22 mg/L  
公比; 2.2
- 6) 試験液量: 100 mL/容器
- 7) 連数: 4 容器/濃度区
- 8) 供試生物数: 20頭/濃度区 (5頭/容器)
- 9) 試験温度: 20±1 °C
- 10) 照明: 16時間明/8時間暗
- 11) 分析法: HPLC法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度は設定値の±20%以内であり、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

### 2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 5.11 mg/L (95%信頼区間 : 3.45～8.22 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.46 mg/L

100%阻害最低濃度 : 22.0 mg/L

### 3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.493 mg/L (95%信頼区間 : 0.416～0.604 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.22 mg/L

100%阻害最低濃度 : 1.0 mg/L